

2023-2024

会長
原田和郎副会長
田中淳喜副会長
矢崎貞和会長エレクト
竹村一男幹事
伊藤良和

例会

毎週水曜日 12:30~13:30
[会場] マリオローヤル会館

事務局

〒391-0001 長野県茅野市ちの3502-1
ベルビア3F マリオローヤル会館内
TEL.0266-73-6575 FAX.0266-73-0657

篠原 敏ガバナー補佐 一年間お疲れ様でした!

一年間を振り返ってのアレコレ!
篠原ガバナー補佐に
お聞きしました



会報委員：ガバナー補佐を務めて一番印象に残ったことは何ですか？

篠原ガバナー補佐：コロナ禍という事もあって、諏訪グループ内の交流が少なかったのが気が付かなかったのですが、諏訪湖周辺の各クラブが会員増強に力を入れて、若くて元気なメンバーが大勢入っていたことに驚きました。富士見と大社を見て、慢心していた自分を反省しました。

会報委員：他クラブを訪問し、茅野RCとは違う魅力を感じたことはありますか？

篠原ガバナー補佐：諏訪グループ内の各クラブはそれぞれ工夫をして、他のクラブとは活動も例会の開催方法も組織も変えています。やはり、年に一度位はメイクアップにお邪魔する必要があるかと思えます。

会報委員：他クラブの行っている活動で茅野RCでも取り組むといいなと思う活動はありますか？

篠原ガバナー補佐：湖周と山麓では行政の考え方も住民の意識も異なります。各クラブが地域の実情に合った活動をする必要があります。

個人的にはもっと自然の中に出ていきたいと思えます。

また、他クラブの活動というよりは、日本が貧しくなってしまったのか、世の中が随分世知辛くなってしまったのか、私たちが暮らすこの街に日々の食事に事欠く子供たちがいるという現実には驚かされます。外国の若者の将来も気になりますが、もっと身近な人々の窮状を何とかしなければいけないと思えます。

会報委員：ガバナー補佐としての一年を総括して感想をお聞かせください。

篠原ガバナー補佐：本来、補佐の役割は、グループ内の各クラブの会長幹事さんが一年間キラキラと輝いて、自信をもって活動できるように応援・協力することです。特に本年度は、あまり大上段に構えずに会長幹事会だけでも他クラブの行事に積極的に参加し、参考になることは自分のクラブに取り入れるようにしようと呼びかけました。

次年度以降のことに口出しはご法度ですからしませんが、こんな小さな地方都市ですから、もう少し各クラブ同士、仲良く出来たら良いのかなあと思えます。

何はともあれ、1年間ご協力いただいた茅野クラブの皆さんに心から感謝いたします。

5月度 ニコニコBOX

人数▶のべ74人 合計金額▶141,000円



吉田 克人 会員 福田 浩二 会員

5月度 出席報告

会員数▶53名 出席率▶70%

5/8 会員数▶53名 出席数▶41名 77%

5/15 会員数▶53名 出席数▶35名 66%

5/29 会員数▶53名 出席数▶37名 69%

Happyな仲間たち Smile Smile



面高 信平 会員

連休中、天女山にトレッキングをしてきました。絶滅危惧種のオキナソウ・クモイコザクラを見つけました。追伸:4月22日後期高齢者になりました。



伊藤 良和 会員

3クラブチャリティーゴルフ大会で、クラブ優勝・チーム優勝・個人優勝の三冠王になりました。ありがとうございます。



深沢 逸郎 会員

肺炎で人生初の入院生活をし、5月10日に無事退院しました。ご心配おかけしました。



篠原 敏 会員

結婚記念日のお花ありがとうございました。金婚式まであと3年です。

5月度例会報告

5/8 【第1940回例会】 GW明けの2週間ぶりの例会は、福田会員、吉田会員のお誕生日のバースデーソングから。

原田会長の挨拶では、医師会との二刀流会長ももう少しで終わり、ただロータリーよりも医師会の会長は想定外の会議が多く、先日にも岡谷の消防本部で会議があり救命救急について学んだそうで、倒れている方をなるべく動かさないという日本の風習により救命処置が遅れてしまっていた経験から、今は心停止で倒れた方へいち早く声をかけ心臓マッサージなどの処置を行うことの大切さをお話していただきました。

幹事報告では4月29日の市内3クラブチャリティーゴルフで茅野ロータリーが団体優勝、そして伊藤良和幹事が個人優勝された報告があり、その後のクラブ協議会では新旧委員長引継ぎ会が行われ、次年度へ向けて各委員会が動き始めました。



5/15 【第1941回例会】 元交換留学生のエスメラルダさんが飛び込みで来てくれました。10年前に日本に来てから生活が一変、今は結婚してメキシコで日本に関連したお店や事業をしており、日本が本当に大好きで当時留学生としてこちらに来させていただいたことを大変感謝していると笑顔でお話していただきました。

卓話は佐宗利江会員の新人会員卓話。現在フラワーショップアルルが15年目、原村村議会議員が2年目です。お花屋さんは店舗にて生花、プリザーブドフラワーなどの販売、観光向けの体験やフラワースクールの講師、卸売としてJA・全農さんへ卸しています。お花のこだわりは輸入産のお花ではなく、地産地消を意識して地元や国産の素材をなるべく使用しているそうです。

原村村議会議員には、PTA活動を多くやらせていただいた経験や原村観光連盟のイルミネーションやイベントなど様々なまちづくり事業の立ち上げなどに携わって来た中で、今まで議員をやっていた仲間の方から引継ぐような形で立候補されたそうです。茅野ロータリーへはお父さまから誘われていたことや最近子供達もお花屋に関わる仕事をやりたいというような中で、人脈をさらに広げいい形で引き継げればと入会されたそう。これからロータリーの仲間として一緒に活動をしていきましょう!



5/29 【第1942回例会】 本日の卓話は、オーベルジュ・エスポワールのオーナーシェフ 藤木徳彦氏より「人を動かすジビエの魅力」をテーマにお話していただきました。

藤木さんは1998年東京から茅野へ引っ越してきて、同年4月地産地消をコンセプトにお店をOPEN。地元の食材は簡単に仕入れられると思っていたものの、生産された野菜はJAを通じて県外に流れており、冬は地元野菜もなく苦労されたそう。地元の農家に通い続けて信頼関係を作り、やっと仕入れることができたとのこと。野菜の他に地元食材といえばジビエというところに目をつけ、鹿・猪などのジビエを提供。2004年県からの依頼のイベントをきっかけに全国の自治体でも駆除した動物の命を無駄にせず食べようという動きが広まり、現在は国の戦略としてもジビエをやっているところまで来たそう。SDGsからジビエに着目し、EPSONの社員食堂やJR東日本、ロッテリア、自衛隊でもジビエを使っているとか。ジビエは脂肪分が少なく、鉄分・ミネラルが豊富な食材なので、茅野をジビエで盛り上げていきたいと話されていました。



6月度例会告知

6月5日(水) クラブ協議会 1年間の反省
通常例会

6月12日(水) クラブ協議会
通常例会 1年間の反省・会計監査報告

6月19日(火) 原田年度さよならパーティー
夜間例会

編集後記

原田年度も残すところあと1ヶ月になりました。今年度はIMもあり会員が皆で協力し和気あいあいと活動が出来たと思います。7月からは竹村年度が始まります。次年度もロータリー活動を通して地域に貢献しつつ楽しい年度になればと思います。 熊澤 純平

茅野ロータリークラブ

会報・公共イメージ向上・雑誌・ロータリー情報委員会

委員長/丸茂健児 副委員長/面高信平
委員/熊澤純平 伊藤由加里